

循環器内科

《概要》

2009年4月、林大知、貴島秀行先生が循環器専任レジデントとして参加され、結果、永井、武田、大谷、渡邊、小谷、時岡、木下、三好、林、貴島の10名のチームで、24時間体制での高度医療を行った。武田先生を中心とした末梢血管(骨盤内動脈、下肢動脈、腎動脈、鎖骨下動脈)のインターベンションにおいて、特に治療の難しい下肢動脈の慢性完全閉塞病変に対し、高い成功率を維持した。また、ICD(植え込み型除細動器)、CRT-D(植え込み型除細動器付両心室ペースメーカー)埋め込み術、心筋焼灼術にも力を入れた。

地域と密着した医療を目指し、隣接する救命救急センターとも連携して行っている地域医療の先生方との定期的な勉強会「りんくう循環器ネットワーク研究会」も、20、21回目の研究会を行なった。より高いレベルでの治療の整合性を目指し、より密接なネットワークを確立している。

《実績》 2009.1.1～12.31

心臓カテーテル検査	1,449件
インターベンション治療	435件
ペースメーカー症例	62件(交換術含む)
植え込み型除細動器(ICD)	4件
植え込み型除細動器付両心室 ペースメーカー(CRT-D)	4件
下肢動脈カテーテル治療	52件
心筋焼灼術	16件
下大静脈フィルター留置術	8件
心臓CT検査	823件
心臓エコー検査	5,293件
心臓核医学検査	201件(うち心筋血流シンチ 136)
急性心筋梗塞	90件

《業績》

(1) 原著、総説、著書 (2009.4~2010.3)

番号整理	題名	著者	著書・誌名	巻(号)	ページ	年
1	脂質異常症に対するエゼチミブ投与による管理目標達成効果-Effects of Ezetimibe in Patients with Hypercholesterolemia	永井義幸	薬理と治療 (JAPANESE PHARMACOLOGY & THERAPEUTICS)	37(4)	325-332	2009
2	冠動脈疾患の治療を考える～JSHガイドライン改訂を受けて～	松田光男 (市立岸和田市民病院 医療局長/循環器科部長) 柳 志郎 (社会医療法人生長会府中病院 循環器科部長) 永井義幸 (りんくう総合医療センター 市立泉佐野病院 副病院長/心臓センター長) 河瀬吉雄 (和泉市立病院 副院長/心臓・血管センター長)	血圧	17	41-47	2010

(2) 学会研究会報告 (2009.4~2010.3)

番号整理	演題	発表者	学会・研究会名	年月日
1	心不全治療(座長)	永井義幸	第 25 回中之島心不全カンファレンス	2009. 4. 17
2	IB-IVUS の原理から臨床への Strategy	武田吉弘	KCJL2009	2009. 4. 17
3	左主幹部心筋梗塞の一例	小谷 健	25th Meeting of Gruentzig Club 症例検討会	2009. 4. 25
4	Ezetimibe の臨床データについて	永井義幸	第1回千葉県循環器フォーラム	2009. 5. 15
5	日本人の体質から考える高血圧新ガイドライン(座長)	永井義幸 大谷誠司	第 20 回りんくう循環器ネットワーク研究会	2009. 5. 16
6	糖尿病性冠動脈疾患のイメージング(座長)	永井義幸	第 4 回 Trans-Catheter Imaging Forum	2009. 5. 22
7	CRT-P、CRT-D の左室リードの留置に難渋した 2 症例(座長)	大谷誠司 貴島秀行 林 大知 木下晴之 三好達也 小谷 健 時岡浩二 渡邊千秋 武田吉弘 永井義幸	第 3 回南大阪不整脈研究会プログラム	2009. 5. 30
8	閉塞性肥大型心筋症の左室内血栓が原因と考えられた急性冠症候群の一例	三好達也 大谷誠司 木下晴之 時岡浩二 小谷 健 渡邊千秋 武田吉弘 永井義幸	第 107 回日本循環器学会近畿地方会	2009. 6. 20
9	左冠動脈入口部の急性冠症候群で発症し、ステント留置再狭窄後CABG を要した大動脈炎症候群の一例	時岡浩二 大谷誠司 三好達也 木下晴之 小谷 健 渡邊千秋 武田吉弘 永井義幸	第 107 回日本循環器学会近畿地方会	2009. 6. 20
10	3枝病変に Cypher 留置後、全てに multiple microaneurysm 様の late incomplete apposition を来した症例	大谷誠司 時岡浩二 小谷 健 木下晴之 三好達也 渡邊千秋 武田吉弘 永井義幸	第 107 回日本循環器学会近畿地方会	2009. 6. 20
11	重症一酸化炭素中毒に合併した急性心筋梗塞の一例	小谷 健 武田吉弘 木下晴之 三好達也 時岡浩二 大谷誠司 渡邊千秋 永井義幸	第 107 回日本循環器学会近畿地方会	2009. 6. 20

番号整理	演 題	発 表 者	学会・研究会名	年 月 日
12	CRT-P の左室リードの留置に lateral vein への ballooning が有効であった症例	小谷 健 大谷誠司 三好達也 木下晴之 時岡浩二 渡邊千秋 武田吉弘 永井義幸	第 107 回日本循環器学会近畿 地方会	2009. 6. 20
13	当院での急性心筋梗塞患者の再灌流障害にたいする postconditioning の試み	木下晴之 大谷誠司 三好達也 時岡浩二 小谷 健 渡邊千秋 武田吉弘 永井義幸	第 107 回日本循環器学会近畿 地方会	2009. 6. 20
14	Kissing balloon-expandable iliac stents complicated by late stent crushing	Yoshihiro Takeda, Haruyuki Kinoshita, Tatsuya Miyoshi, Takeshi Kodani, Kouji Tokioka, Chiaki Watanabe, Seiji Ohtani, Yoshiyuki Nagai	第 18 回日本心血管インターベン ション治療学会学術集会	2009. 6. 27
15	慢性腎臓病によって心室内伝導障害がおこり、糖尿病の合併は相乗的に悪化させる	大谷誠司 木下晴之 三好達也 時岡浩二 小谷 健 渡邊千秋 武田吉弘 永井義幸	第 24 回日本不整脈学術大会、 第 26 回日本心電学会学術集会 合同学術集会	2009. 7. 2
16	心室細動で発症する心疾患～当院でのICD(植込み型除細動器)植込み患者からの経験	大谷誠司	りんくうカンファレンス154	2009. 7. 16
17	心室細動を呈した基礎疾患を有しない2症例	三好達也	りんくうカンファレンス154	2009. 7. 16
18	最新のモダリティーによる、血管内から見たプラーク	武田吉弘	第 7 回 Cardiac 画像技術研究会	2009. 7. 25
19	カテ術者	武田吉弘	Qianjiang International Cardiovascular Conference 2009	2009. 7. 31
20	CRT-P,CRT-D の左室リードの留置に難渋した2症例	木下晴之 大谷誠司 貴島秀行 林 大知 三好達也 小谷 健 時岡浩二 渡邊千秋 武田吉弘 永井義幸	第 6 回京都大学関西心不全と不 整脈カンファレンス	2009. 8. 22
21	CRT-P、CRT-D の左室リードの留置に難渋した2症例	木下晴之 大谷誠司 貴島秀行 林 大知 三好達也 小谷 健 時岡浩二 渡邊千秋 武田吉弘 永井義幸	第 18 回近畿ペースメーカー臨床 懇話会	2009. 9. 5
22	ファイアースイドシンポジウム1、中之島心不全カンファレンスからの報告(6) AHF Case Conference 急性心不全治療を考える-milrinoneが必要となる時(コメンテーター)	永井義幸	第 57 回日本心臓病学会学術集 会	2009. 9. 18
23	インターベンション2(座長)	永井義幸	第 57 回日本心臓病学会学術集 会	2009. 9. 18
24	Japanese & US CTO Expert physicians による CTO Case presentation & Lecture	Yoshihiro Takeda	TCT2009, BSJ Closed CTO Session	2009. 9. 21
25	Successful left ventricular pacing lead insertion of CRT to coronary sinus after venoplasty for stenosis and tortuosity of CS	Takeshi Kodani	The 2nd Asia-Pacific Heart Rhythm Society Scientific Sessin 2009	2009. 10. 15
26	糖尿病における心血管病予防について(座長)	永井義幸	第 4 回南大阪心血管治療フォー ラム	2009. 10. 17
27	Live Sessin 1-5(コメンテーター)	武田吉弘	Sapporo Live Demonstration Course 2009	2009. 10. 30
28	シンポジウム「CTO 教育セッション」	武田吉弘	Sapporo Live Demonstration Course 2009	2009. 10. 30
29	北海道 YES Club 第二部(コメンテーター)	武田吉弘	Sapporo Live Demonstration Course 2009	2009. 10. 31
30	最近の心臓外科手術:僧帽弁形成術と心不全外科	永井義幸 (座長)	第 21 回りんくう循環器ネットワ ーク研究会	2009. 11. 21

番号整理	演 題	発 表 者	学 会 ・ 研 究 会 名	年 月 日
31	89歳女性、左心不全を伴う Non-STEMI で緊急受診した RCA-CTO を含む重症3枝病変の一例	林 大知	第 35 回大阪ベイエリア心臓インターベンション研究会	2009. 11. 28
32	抗うつ薬(塩酸マプロチリン)内服にてQT延長し、Torsades de Pointes を誘発した一例	木下晴之 武田吉弘 大谷誠司 渡邊千秋 小谷 健 時岡浩二 三好達也 永井義幸	第 108 回日本循環器学会近畿地方会	2009. 12. 5
33	PCPS,IABP から離脱できず BIVAS を要した劇症型心筋炎の2症例	三好達也 大谷誠司 木下晴之 貴島秀行 林 大知 時岡浩二 小谷 健 渡邊千秋 武田吉弘 永井義幸	第 108 回日本循環器学会近畿地方会	2009. 12. 5
34	右肩・右室に多量のマイクロバブルを認めた門脈ガス血症の1例	時岡浩二 武田吉弘 貴島秀行 林 大知 三好達也 木下晴之 小谷 健 渡邊千秋 大谷誠司 永井義幸	第 108 回日本循環器学会近畿地方会	2009. 12. 5
35	虚血性心疾患(1)(座長)	永井義幸	第 108 回日本循環器学会近畿地方会	2009. 12. 5
36	当センターにおける IB-IVUS の臨床使用経験	武田吉弘	第 23 回日本冠疾患学会学術集会	2009. 12. 18
37	冠危険因子・一次予防・二次予防(1)(座長)	永井義幸	第 23 回日本冠疾患学会学術集会	2009. 12. 19
38	Very Old-Aged CTO of LAD Treated with CART Technique Using an Ipsi-Collateral Channel	Yoshihiro Takeda	CTO LIVE 2010	2010. 1. 9
39	What is CTO? Lessons from histologic and imaging findings.(panelists)	Yoshihiro Takeda	CCT2010	2010. 1. 28
40	Angiographic patterns of in-stent restenosis treated with sirolimus-eluting stents vs, bare metal stents in hemodialysis patients	Koji Tokioka	CCT2010	2010. 1. 28
41	4Fr 造影カテがキンク・抜去不能となった一例	三好達也 武田吉弘 貴島秀行 林 大知 木下晴之 小谷 健 時岡浩二 渡邊千秋 大谷誠司 永井義幸	第 15 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	2010. 2. 6
42	DES 留置 4 年後にチクロピジン中止により超遅発性ステント血栓症を発症した一例	時岡浩二 武田吉弘 貴島秀行 林 大知 木下晴之 小谷 健 渡邊千秋 大谷誠司 永井義幸	第 15 回日本心血管インターベンション治療学会近畿地方会	2010. 2. 6
43	Coronary Revascularization, PCI(Restenosis/Others)3(座長)	Seiji Ohtani	The 74th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society	2010. 3. 5
44	"SPRINT" Technique with Sirolimus-Eluting Stent Implantation for the Treatment of Unprotected Left Main Bifurcation Lesions	Yoshihiro Takeda	The 74th Annual Scientific Meeting of the Japanese Circulation Society	2010. 3. 7

(3) 学術講演 (2009.4~2010.3)

番号整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
1	バイパス不全症例への治療戦略 ～graft or native～	武田吉弘	インターベンションのエビデンスを創る会講演会	2009. 4. 3
2	SHELL 結果報告～貝塚での脂質～(座長)	永井義幸	リパロ 5 周年記念講演会	2009. 5. 23
3	冠動脈疾患の外來管理について -EPAの位置付け-	永井義幸	循環器疾患病診連携勉強会	2009. 5. 28
4	脂質異常症について(討論者)	永井義幸	第 3 回脂質異常症薬物治療ステアリングコミッティー	2009. 5. 30

番号整理	演 題	発 表 者	発表場所及び対象	年 月 日
5	コレステロールアドバイザーパネル(座長)	永井義幸	コレステロールアドバイザーパネル	2009. 7. 8
6	コレステロールの吸収抑制の重要性とゼチーアの投与意義	永井義幸	泉州ゼチーアスモールカンファレンス	2009. 7. 9
7	心血管イベント抑制のための最新の脂質異常治療～当院における使用経験からわかったこと～	永井義幸	脂質異常と糖代謝吸収制御を考える会	2009. 7. 30
8	コレステロールの吸収抑制の重要性とゼチーアの投与意義	永井義幸	ゼチーア発売記念講演会	2009. 9. 4
9	STENT 治療座談会(講師)	武田吉弘	STENT 治療座談会	2009. 9. 9
10	脂質異常症について(討論者)	永井義幸	第 3 回脂質異常症治療研究会	2009. 9. 12
11	心・脳血管障害におけるプラビックスの使用経験	大谷誠司	泉州プラビックス学術講演会	2009. 10. 3
12	アテローム血栓症概念と抗血小板療法(座長)	永井義幸	泉州プラビックス学術講演会	2009. 10. 3
13	冠動脈疾患における RAS 抑制薬の意義(討論者)	永井義幸	「血圧」座談会	2009. 10. 9
14	脂質異常症の治療 -心血管イベント抑制のために-	永井義幸	大阪南部コレステロールアドバイザーパネル	2009. 10. 29
15	脂質異常症について(討論者)	永井義幸	第 4 回脂質異常症薬物治療ステアリングコミッティー	2009. 10. 30
16	当院におけるアミオダロンの使用経験	大谷誠司、永井義幸(総合座長)	第 3 回南大阪アミオダロン講演会	2009. 11. 4
17	脂質異常症の治療-心血管イベント抑制のために-当院におけるエゼチミブ使用経験を含めて	永井義幸	コレステロール アドバイザーパネル 京都・滋賀	2009. 11. 9
18	大動脈弁閉鎖不全の心エコー図診断と術式の選択	永井義幸 (座長)	第 8 回 South Osaka Up date Cardiovascular Conference	2009. 11. 14
19	糖尿病血管合併症阻止(座長)	永井義幸	南大阪高血圧セミナー	2009. 12. 5
20	日本人におけるスタチンのプラーク退縮効果のエビデンス～COSMOS 試験結果報告～	永井義幸	EXPERT FORUM in OSAKA	2009. 12. 26
21	最近の糖尿病治療の臨床経験(座長)	永井義幸	日本人の早期糖尿病治療を考える会	2010. 1. 21
22	よりよい連携を目指して	永井義幸	第 4 回談論風発の会	2010. 1. 23
23	ACS の治療戦略におけるスタチンの位置づけ(討論者)	永井義幸	Statin Advisory Board in SENSYU	2010. 2. 3
24	心血管疾患を考慮した糖尿病管理(座長)	永井義幸	第 9 回泉州循環器カンファレンス	2010. 2. 13
25	急性期におけるオノアクトの使用経験(座長)	永井義幸	泉佐野循環器セミナー	2010. 3. 11
26	泉州圏域急性心筋梗塞地域連携クリティカルパスの導入について	永井義幸	貝塚市医師会学術講演会	2010. 3. 18
27	高血圧研究・治療向上	永井義幸	泉佐野泉南地区合同 RAA 勉強会	2010. 3. 25
28	泉州圏域急性心筋梗塞地域連携クリティカルパスについて	渡邊千秋	第 14 回りんくうシンポジウム	2010. 3. 27